

翻訳日 : '08年10月2日

安全データシート プラナトール
2001/58/EG に拠る

改定日 : 2008年7月9日
ページ No. 1/5

1. 製品 調合法 及び 会社名

- 1.1 製品名 : プラナクソル (* 日本での商品名 プラナトール) 製品番号 No. :
1.2 会社名 : プラナトール アドヒィーシブ GmbH (プラナトール接着剤工業有限会社)
住所 : Fabrikstrasse 30-32, D83101 Rohrdorf, Germany
Tel. No. (08031)720-0 Fax No. (08031)720-180
緊急時の連絡先 : 実験室/応用技術部 Tel. No. (08031)720-0

2. 構成要素 / 成分に関する情報

- 2.1 化学的性質(調合剤)
水性の分散性接着剤
主成分 : ポリ酢酸ビニル
- 2.2 有害な成分 : 該当する成分は含まれていない。
- | CAS-No. | 品名 | % | シンボル | R-フレーズ |
|---------|----|---|------|--------|
|---------|----|---|------|--------|

3. 生じ得る有害性

- 3.1 有害性の識別表示 : 不要
3.2 人や環境に対する特別な有害情報 : 不要

4. 応急手当

- 4.1 総合情報 : -
4.2 吸入した場合 : 応急手当は不要
4.3 皮膚に触れた場合 : 皮膚に触れた場合は、直ちに石鹼と水で洗い流す事。
4.4 目に入った場合 : 目に入った場合は、多量の水でよくすすぎ、医者の診察を受ける事。
4.5 飲み込んだ場合 : 吐かせた後、医者の診察を受ける事。

2/5ページ目

5. 消火方法

- 5.0 総合情報 特に無し。一周辺の消火に適した、消火活動を行う。
5.1 適切な消火剤 : -
5.2 安全上の理由で、絶対に使用してはいけない消火物質 : -
5.3 製品や調合剤それ自体を消火する場合や、可燃性物質またはガスを発生させる物質の火災を消火する時に晒される特別露出危険 : 火災の場合、一酸化炭素(CO)が発生。
5.4 消防隊員の為の特殊防具 : 自己呼吸装置を使用する事。
5.5 追加情報 : この接着剤が原因で、火災が発生する危険は無い。

6. 偶発的な流出に対する措置

- 6.1 個人による予防方法 : -
6.2 環境に対する予防策 : -
6.3 掃除及び吸収させる方法 : 多量の場合は機械で吸い取り、残滓は液体を吸収する物質(砂、おがくず等)で処理する。

7. 取扱い及び保管

7.1 取扱い:

安全な取扱いに対するアドバイス : 正しく使用すれば、特別な取扱いは必要無い。
 火災、爆発を防止する為のアドバイス : 正しく使用すれば、特別な対策は必要無い。

7.2 保管

保管する部屋と容器に求められる条件 : 涼しく、霜の降りない場所に保管。
 容器を開けたままにしない。

一緒に保管する物に関するアドバイス : 不要
 ドイツ国内の保管団体 : 不要

3/5ページ目

8. 被覆に関する規制/身体保護

8.1 システム設計上の追加アドバイス : 第7項を参照下さい。

8.2 職業暴露限度が有る成分 :

物質名	CAS-No.	コード	濃度
-----	---------	-----	----

8.3 身体を保護する道具 - 呼吸保護具 不要
 目の保護具 不要
 手の保護具 ゴム手袋の使用を勧める。
 身体保護具 通常の作業着が良い。

8.4 総合的な身体保護と衛生 : 化学薬品を取扱う通常の方法を遵守する事。

9. 物理的及び化学的特性

9.1 外観 : 形状 - 液体、色 - 各種有、臭気 - 弱い

9.2 安全に関するデータ

融点/溶融範囲	:		°C	
沸点温度	:	1,013	hPa時	
引火点	:			該当せず
発火温度	:			該当せず
爆発限界	:			
	上限	:		該当せず
	下限	:		該当せず
蒸気圧	:	20°C	24	hPa
密度	:	20°C	1.06g/cm3	ISO 8962
水への溶解度	:			混和性
pH値	:	23°C	約7	DIN 53 785
粘度 (Rheostress 600)	:	20°C	約12,000	mPas ISO 3219

10. 安定性と反応性

10.1 熱分解 : 指定された方法に従って保管、使用される場合、変質は起こらない。
 10.2 危険な反応 : 有害な反応は、これ迄発生していない。
 10.3 その他の情報 : -

4/5ページ目

11. 毒物学に関する情報

- 11.1 毒物試験 : データ無し
- 11.2 実習における体験 : 皮膚に、頻繁かつ継続的に触れていると、皮膚炎を起こす事が有る。
- 11.3 その他の情報 : 当社の現在の知識では、通常の使用において、有害なことは無いと判断する。

12. 自然環境に関する情報

- 12.1 処理に関する注意事項 : この接着剤は非生物的処理による水で、多くの場合処理出来る、例えば、活性汚泥に吸収させる、多量な場合は、硫酸鉄による沈殿反応を利用する。
- 12.2 環境区画での作用 : データ無し
- 12.3 環境に対する毒物学的影響 : データ無し
- 12.4 その他の情報/環境保護 :
水質を汚染する危険度のレベル (Nat. 規定) : WGK2

13. 廃棄時の注意点

- 13.1 製品 : 液体状の残滓は乾燥させ、危険廃棄物として処分すべきである。乾燥している残滓は家庭用のごみとして、廃棄する事が出来る。希釈された接着剤を污水处理施設に流すには、関係当局の事前の許可を受けた場合に限る。

廃棄物の分類番号 : ヨーロッパ廃棄物リスト(EAK)に従えば、この分類番号は製品の各使用者が、書類を提出する事により決定される。国や地方の廃棄物に関する法律、ガイドラインを遵守する事。

13.2 汚れた容器

汚れた容器は、出来る限り空にし、きれいに洗浄すれば、再利用出来る。

14. 輸送に関する情報

- 14.1 関係する法律 :

陸上輸送 : ADR/RID/GGvS/GGvE	危険物では無い
内陸水路輸送 : AND/ADNR	危険物では無い
海上輸送 : IMDG/GGvSee 規約	危険物では無い
航空輸送 : ICAO/IATA-DGR	危険物では無い
その他の情報 : 郵送	認められている

5/5ページ目

15. 規定に関する情報

- 15.1 EC 規約に基づくラベルの貼付 : 有害警告ラベルを貼り付ける必要は無い。
リスクを記した文言 : 不要
安全性を記した文言 : 不要
- 15.2 ドイツ国内規則 :
水質を汚染する危険度のレベル(Nat.規定) : WGK2

16. その他の注意事項

これまで述べてきた事は、当社の現在の知識に基き、製品に要求される安全性についてのみを、記しております。上記の説明は、法律的な保証の意味での品質保証を、意味するものではありません。



KONOHA Co., Ltd.

10-2, Ishigatsuji-cho, Tennouji-ku, Osaka 543-0031 Japan
Tel: 06-6772-0476 Fax: 06-6772-0493
E-MAIL: konohana@konohanenet.co.jp
URL: <http://www.konohanenet.co.jp>

Page -4

現行の法律や規制は、製品を購入された方々の責任において、遵守されるべきで有ると思います。

当データシートの発行責任部署 :
プラナール接着剤有限会社 ラボ(実験室)/応用技術部

以上